

陸上競技部報

武南高校陸上部

1 新役員紹介

2 49年度成績

46.247

3 武南記録

今期の競技会シーズンも終わりによいよ来期に向かって冬期の練習に入ります。

練習量の多い単純なトレーニングですが、楽しく、やりがいのあるクラブにしよう。

「他人に勝つには
勝つ努力」

1 新役員紹介

丹治、福島両君によって盛りあげた、当クラブも、両君の引退と共に、新主将を選出しました。

新主将を先頭に、頑張ろう。

丹治、福島、そして三年生の皆こんごうさまでした。

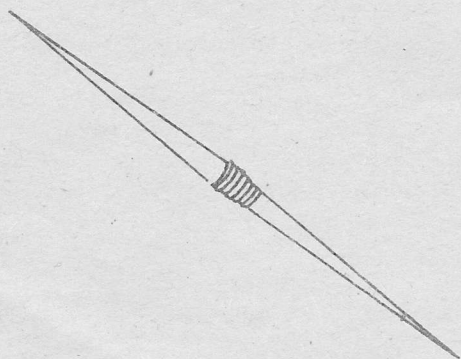
50年度 役員

主将 矢作 薫 (ヤリ)

副 " 伊沢 守 (短)

主務 山口 - 美

技術総務 内田 裕康 (短)



② 49年度成績

① 県南大会 4月22.23. 上尾

丹治和人	400 H	62"5	5位
	400 m	55"4	6位
福島幹夫	400 H	63"3	6位
渡辺文子	砲丸	12m57	1位
	円盤	33m40	1位

② 学徒大会 5月10.11.12 上尾

渡辺文子	砲丸	13m32	1位	県高新大会新
	円盤	35m56	2位	

丹治が 400 m に 54"1, 400 H に 61"0 という 武南新
田村が 1500 m に 4'40"1 の新記録, また新人 内田
が 200 m に 23"8 を出したが, 及ばず入賞者は上
記の通り渡辺のみとなった。

③ 関東大会 6月14.15.16 甲府

渡辺文子	砲丸	13m55	1位	県高新大会新
	円盤	35m34	4位	

先輩多数の応援をいた頂き、みごと大会新で関東
二連勝、円盤も35m34で4位に入賞した。

I.H.に向かってGO!

④ 県選手権 6月29, 30 上尾

渡辺文子 砲丸 2位
円盤 3位

立川公代 100m 13"2 6位

⑤ 川口選手権 7月14日 川口青木公園

1600m R (西川, 内田, 福島, 丹治) 3'38"7 (武南新) 4位

細井信子 ヤリ 2位

永田光代 100m 13"5 6位
200m 29"1 2位

立川公代 100m 12"8 2位
走中 4m79 3位

米満喜子 200m 6位

⑥ 国体一次予選 (県体) 8月19, 20日

丹治和人 400H 60"4 1位

福島幹夫 400H 61"5 3位

渡辺文子 砲丸 1位

円盤 2位

細井信子 ヤリ 6位

立川公代 100m 13"2 5位

丹治, 福島 おめでとう! 最後の試合でついに
入賞, しかも優勝, と3位, 本当におめでとう!

⑦ 関東選手権 8月31 9月1日 千葉

渡辺文子 砲丸 2位

立川公代 100m 予選失格

⑧ 県新人大会 10月17, 18 上尾

渡辺文子 砲丸 12m99 1位

円盤 35m38 2位

立川公代 200m 27"0 4位

⑨ 県南新人大会 11月8日 上尾

矢作薫 砲丸 10m04 7位

ヤリ 37m98 8位

志賀弘之 5000m 17'39"0 3位

伊藤敬二 ヤリ 47m88 4位

1600R (西川, 伊沢, 山岸, 内田) 3'43"6 5位

400R (榎本, 伊沢, 西川, 内田) 45"6 7位

渡辺文子 砲丸 12m45 1位

円盤 35m94 1位

細井信子 ヤリ 30m40 2位

砲丸 7m80 5位

永田光代 200m 28"9 4位

立川公代 100m 13"1 2位

200m 26"8 1位

400R (渡辺, 立川, 米満, 永田) 54"2 4位

山下千枝子 ヤリ 22m12 8位

山口松寿 200m 23"5 3位 (武南新)

以上の結果、男子総合 13点で 6位

女子総合 36点で 2位の成績をおさめた。

今シーズン最後の試合で好成績であったので
大変よかったと思う。特に男女共、リレーに入賞した
のが、一番の喜びである。

来シーズンは矢作、伊沢を中心にもっとよい結果に
終わるよう頑張ろう。

⑩ 全国高校駅伝県予選 11月9日 行田

- 1 区 田村 常章 (10K)
- 2 " 志賀 弘之 (3K)
- 3 " 丹治 和人 (8K)
- 4 " 伊藤 忠 (") サッカー部
- 5 " 福島 幹夫 (3K)
- 6 " 鶴見 秀海 (5K) 水泳部
- 7 " 青木 啓二 (")

初出場である。結果は24位であったが
先輩オマの応援で全員完走し、頑張った。
しかも短距離の丹治、福島、サッカーの伊藤
水泳の鶴見と、専門外の選手がよくやって
くれました。

◎ 特報 / ハマコン全国I.Hに優勝!

サ子砲丸投 13m 22

今年のI.Hは 遠い 九州の福岡県久留米市
スポーツセンター 陸上競技場で行なわれた。
渡辺は関東大会で 13m 55 という自己最高
の県高校新記録、大会新記録でニ連勝
し、付きそいの長南と共に久留米にのり込
んだ。

調子は あまり良い方ではなかったが、長南の
献身的な付きそいのおかげで優勝に結
びつけた。

この結果、韓国遠征に選ばれたが、これは
いろいろな関係で中止された。誠に残念
であるが、来年もあるのだ。ぜひ、I.H
ニ連勝を勝ちとりたいものである。

この全国優勝は けれど 渡辺一人のもの
でなく、部員全員のものである。

全国 I H に優勝して



武南高校陸上部 渡辺文子

私には、苦い経験があります。それは、昨年の三重 I H で予選で失格したことです。45度の投てき範囲からはずれてしまい、力を発揮することができませんでした。それ以後、1年間、グライドの練習、また、投てき範囲を30度に狭めての投げ込みと、私自身必死の思いで練習しました。そして、今年の学徒大会で、初めて13m ラインを越えたことは、大きな自信となりました。

いよいよ本番の久留米 I H です。昨年の失敗を2度と繰り返すまいと、自分にいいかせ、予選にのぞみました。予選では、只1人12m 台を投げたので、心の中で、「優勝できるかも」と思いました。そして決勝です。しかし、思うように砲丸がとんでくれません。四投目迄に12m 46で2位でした。「今年もダメか」と、不安な気持ちになったが、私は今迄、5～6投目に良い記録を出しているので、「きっと出る」と信じていました。5投目に入る前、尾花先生に呼ばれ、気合いを入れてもらい、ついに、13m 22が出ました。「やったあ中学の放送陸上について、2度目の日本一です。これも、先生をはじめ、武南高校陸上部の先輩や後輩のおかげです。

来年は、地元、上尾での関東大会（3連勝）、そして東京 I H では、2連勝を目ざして頑張ります。

3 武南高校記録 49年度現在

〈男子〉

100m	11"3	伊沢 守 (陸上教室)	49年
200m	23"5	内田裕康 (県南新人)	"
400m	54"1	丹治和人 (学 徒)	"
800m	2'12"3	志賀弘之 (県新人)	"
1500m	4'38"0	" (")	"
5000m	17'10"8	石井 芳一 (県 体)	46年
400H	60"4	丹治和人 (国体一次)	49年
1500SC	5'30"0	田村常章 (")	"
4X100	45"6	(榎本, 伊沢, 西川, 内田) (県南新人)	"
4X400	3'38"7	(西川, 内田, 福島, 丹治) (川口選手权)	"
走 中	6m62	吉田友久 (学 徒)	48年
三 段	13m15	" (県 体)	"
砲 丸	11m79	長井良明 (県南新人)	"
円 盤	35m40	岸 雅雄 (県 南)	"
ヤ リ	50m04	伊藤 誠一 (")	"

〈女子〉

100m	12"8	立川 公代 (川口選手权)	49年
200m	26"8	" (県南新人)	"
800m	2'41"9	長南 静江 (")	48年
砲 丸	13m55	渡辺文子 (関 東)	49年
円 盤	35m94	" (県南新人)	"
ヤ リ	30m40	細井 信子 (")	"
100H	19"2	米満喜子 (県新人)	"
4X100	54"2	(渡辺, 立川, 米満, 永田) (県南新人)	"